

●クイック・ガイド

最適撮影距離について

口腔内撮影、ホワイトニング撮影の場合、撮影対象とカメラの先端距離が「30cm程度」、顔貌撮影の場合、「60cm程度」が最適となります。

1. 口腔内撮影

- ①電源を入れる
- ②モードダイヤル「C」を確認
- ③背面モニターの数値を確認
左下のf値（絞りの数値）が「8」であることを確認
※その他の数字の場合、「後ダイヤル」で「8」に設定
- ④ズーム位置（撮影範囲）の確認
※5枚法の場合、
すべてズーム位置「160」で撮影
※その他の部位を撮影する際は、「撮影範囲一覧」を参考にズーム位置を調整



モードダイヤル

電源スイッチ



後ダイヤル
絞り調整

f値



モードダイヤル

電源スイッチ

2. 顔貌撮影

- ①電源を入れる
- ②モードダイヤル「P」（プログラム）を確認
- ③ズーム位置（撮影範囲）の確認
※顔貌撮影は、ズーム位置「70」で撮影

歯式	ズーム位置	おおよその規格倍率
1-1	600	×1.8
1.5-1.5	500	×1.5
2-2	400	×1.2
2.5-2.5	300	×1
4-4	250	1/1.3
6-6	200	1/1.7
7-7	160	1/2
口唇	135	1/2.5
	90	1/4
顔貌	70	1/8

「撮影範囲一覧」

3. ホワイトニング撮影

- ①電源を入れる
- ②モードダイヤル「C」を確認
- ③MENU ボタンを押して、
メニューを表示
◀▶で「C 2」を選び、
MENU ボタンを押して選択
- ④撮影

※ご注意

ホワイトニング撮影終了後は、上記の方法で「C1」に戻して下さい。



カーソルボタン

- ▲上：ISO感度
- ▶右：WB
(ホワイトバランス)
- ◀左：オートフォーカス
モード
- ▼下：ドライブモード

Q/MENU ボタン